

地域創生学群 授業科目読替表【2019～2024年度入学生用】

読替とは？

学務システム(LCU)では、履修中の科目名と成績の科目名が別のものになることがあります。他学部・他学科からの提供科目や新カリキュラムで名称が変わった時間割の科目名は、【読替前】の科目名です。履修登録から履修中はこの科目名が表示されます。成績は、【読替後】の科目名でつきます。(成績通知書や成績証明書に記載される科目名)このうち【読替後】が学生自身のカリキュラムに存在する科目名です。この関係を「読替」関係と呼びます。

区分					読替後科目		↔	読替前科目		備考
大区分	中区分	小区分	科目区分		成績証明書等に記載される科目名 (履修ガイドに掲載されている科目名)	単位数		履修登録時の科目名 (時間割に掲載されている科目名)	単位数	
基盤 教育 科目	教養 教育 科目	地域科目		選	まなびと企業研究Ⅰ	2		まちづくりの仕事	2	
				選	まなびと企業研究Ⅱ	2		働き方の未来(企業研究と自己分析)	2	
		環境科目		選	生命と環境【環】	2		環境と生命【環】	2	
				選	動物のみかた【環】	2		自然と人間【環】	2	
				選	生命科学入門【環】	2		人間と物質【環】	2	
		世界(地球)科目		選	近代史入門	2		日本近代史	2	
		知の技法科目		選	法への誘い	2		法学の世界	2	※読替前区分:知の創造科目
				選	社会学的思考	2		社会学	2	
		知の創造科目		選	現代人のこころ	2		一般心理学	2	
				選	社会哲学入門	2		哲学	2	
				選	芸術と人間	2		美学	2	
		共生と協働科目		選	共生と協働特講A	2		思考と協働特講A	2	
				選	共生と協働特講B	2		思考と協働特講B	2	
				選	市民活動論	2		市民活動と地域	2	※読替前区分:地域科目
				選	基盤演習Ⅰ	2		教養セミナーⅠ	2	
専門 教育 科目		演習 科目		(必)	地域創生演習Ⅰ	2		地域創生基礎演習Ⅰ	2	※地域マネジメントコース必修
				(必)	地域創生演習Ⅱ	2		地域創生基礎演習Ⅱ	2	※地域マネジメントコース必修
				(必)	地域創生演習Ⅲ	2		地域創生専門演習Ⅰ	2	※地域マネジメントコース必修
				(必)	地域創生演習Ⅳ	2		地域創生専門演習Ⅱ	2	※地域マネジメントコース必修
				(必)	地域創生総合演習Ⅰ	2		地域創生専門演習Ⅲ	2	※地域マネジメントコース必修
				必	地域創生総合演習Ⅱ	2		地域創生専門演習Ⅳ	2	
		地域創生科目		必	現代社会と福祉Ⅰ	2		社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	
				選	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2	
				選	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2		児童・家庭福祉	2	
		地域創生スキル科目		選	相談援助の基盤と専門職2	2		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	2	
				選	社会調査の基礎	2		社会福祉調査の基礎	2	
		専門 科目		選	現代社会と福祉2	2		社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	
				選	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2		障害者福祉	2	
				選	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	
				選	相談援助の理論と方法2	2		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	
				選	相談援助の理論と方法3	2		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2	
				選	相談援助の理論と方法4	2		ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2	
				選	社会保障論Ⅰ	2		社会保障Ⅰ	2	
				選	社会保障論2	2		社会保障Ⅱ	2	
				選	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		貧困に対する支援	2	
				選	人体の構造と機能及び疾病	2		医学概論	2	
				選	保健医療サービス	2		保健医療と福祉	2	
				選	権利擁護と成年後見制度	2		権利擁護を支える法制度	2	
				選	障害者スポーツ指導論	2		パラスポーツ指導論	2	
				選	障害者スポーツ各論	2		パラスポーツ各論	2	
				選	北九州経済分析	2		地域と産業	2	
				選	経営統計Ⅱ	2		経営データ解析	2	
				選	スポーツ心理学	2		実践心理学	2	
				選	日本国憲法原論	2		憲法(入門)	2	
				選	憲法人権論	2		憲法(人権)	2	
				選	物件法	2		物件法Ⅰ	2	
				選	親族法	2		家族法	2	
				選	NPO論	2		公共政策セミナー	2	
				選	公共政策論	2		公共政策論Ⅰ	2	

※2024年度以前に入学した学生で自分の必要とするカリキュラム科目が開講されていない場合、右側に記載されている読替前科目の開講を確認してください。

読替前科目の単位を修得することで自己カリキュラム科目の単位として読み替えられます。

※読替がある科目は、履修登録時の単位区分が「判定外」と表示されますが、そのまま登録して問題ありません。

卒業要件などの各種判定時には、読替えられた正しい単位区分が表示されます。